

## ViEW2004

## ビジョン技術の実利用ワークショップ

<http://www.tc-iaip.org/view2004/>

開催日: 2004年12月2日(木)、3日(金)

会場: パシフィコ横浜 アネックス・ホール(横浜市西区みなとみらい1-1-1)

このワークショップは、2002年までの14年間に亘り「外観検査の自動化ワークショップ」として日本における「ものづくり」を支える基盤技術である外観検査の自動化の技術、生産技術に関わる画像処理応用技術の発信源として機能してきました。併せて画像処理、マシンビジョンの応用分野は着実に拡大しており、新たな応用分野の発表も多く見られるようになってきました。このため昨年より、その実に相応しい名称として「ビジョン技術の実利用ワークショップ」、略称をViEW(Vision Engineering Workshop)に変更して開催致しております。

新たなViEWは、画像処理、マシンビジョンの応用分野の着実な拡がりに対応しつつ、マシンビジョン技術の実利用を追及するより多くのおみなさまへ発表と意見交換、情報収集の場を提供しようとするものです。

特別講演、パネル討論などでは毎回最新の話題が提供され、議論も活発に行われております。優秀な研究発表に対して、優秀論文賞「画像応用技術専門委員会 小田原賞」を贈呈します。

また、国際画像機器展(連絡先: (株)精機通信社 電話: 03-3367-0571)と同時開催することによってさらに充実した企画となっており、300名近い参加者に積極的なご支持を頂いております。

多くの研究者、開発技術者の参加を心からお待ち申し上げます。

**スコープ:** ワークショップの募集する対象分野を示します。ただし、応募対象はこれらに限られるものではありません。

- |                     |                     |                      |
|---------------------|---------------------|----------------------|
| ・外観検査、欠陥検査・分類       | ・画像パターン認識、認識アルゴリズム、 | ・運転支援ビジョン            |
| ・ロボットビジョン、マシンビジョン   | 特徴抽出処理、モデル依存型認識     | ・食品・医薬品産業における画像処理    |
| ・画像計測(位置、姿勢、サイズ)、計数 | ・3次元画像処理、距離画像認識     | ・脱 NTSC のビジョン技術      |
| システム、品質管理用画像応用技術    | ・セキュリティ応用、監視、個人識別   | ・WEBカメラのための画像処理と応用   |
| ・非破壊検査のための画像処理      | ・環境認識、実環境センシングとビジョン | ・ICタグを利用する画像技術       |
| ・光学的画像処理・計測         | ・映像情報処理、メディア処理      | ・画像処理ハードウェア、高速IP     |
| ・感性画像計測、クラスタリング、カラー | ・バイオ、人間応用の画像処理      | ・イメージプロセッサ、システムのベンチマ |
| 画像情報処理              | ・高度情報交通システム、運転状態計測、 | ーキング、ユーザ意見・議論        |

**主催:** 精密工学会

**共同企画:** 画像応用技術専門委員会、知能メカトロニクス専門委員会(精密工学会)、マシンビジョンの実環境適用技術調査専門委員会、非整備環境におけるパターン認識応用分野拡大協同研究委員会(電気学会)、デジタルイメージング技術実用化研究会(イメージ情報科学研究所)、パターン計測部会(計測自動制御学会)、画像処理特別研究委員会(日本非破壊検査協会)

**協賛:** 電気学会、計測自動制御学会、情報処理学会、日本ロボット学会、電子情報通信学会、回路実装学会、イメージ情報科学研究所、センシング技術応用研究会、日本電気制御機器工業会、精機通信社、映像情報インダストリアル

**同時開催:** 国際画像機器展(12月1, 2, 3日) 連絡先: (株)精機通信社 PHONE: 03-3367-0571

**実行委員会:** 中川泰夫(日立; 委員長)、青木義満(芝浦工大; 幹事)、石原満宏(高岳製作所)、恩田寿和(明電舎)、柏木利幸(徳島工技センター)、佐藤雄隆(ソフトピアジャパン)、朱翊斌(ファースト)、塚田弘志(東芝)、内藤貴志(豊田中研)、野口稔(日立)、広瀬修(住友化学)

**プログラム委員会:** 坂上勝彦(産総研; 委員長)、数井誠人(日立; 幹事)、石井抱(広島大)、大城英裕(大分大)、斎藤英雄(慶應大)、高橋悟(香川大)、富永将史(ソフトピアジャパン)、長田典子(関西学大)、中村奈津子(日本電子)、横井昭彦(ITエンジニアリング)、ラシキア・ジョージ(中京大)

**アドバイザーボード:** 高木幹雄(芝浦工大)、斎藤之男(東京電機大)、石井明(立命館大)、岡昌世(元池上通信機)、秦清治(香川大)、原靖彦(日本大)、輿水大和(中京大)、金子俊一(北大)

**参加費(講演論文集を含む):** 講演者、精密工学会会員、協賛組織会員の方は20,000円、その他一般の方は25,000円、学生の方は5,000円です。講演論文集は当日受付にてお渡します。

**講演申込み:**

**期限:** 講演申込 2004年9月3日(金)、原稿提出 2004年10月18日(月)

**申込先:** 首記のViEW2004ホームページから申し込み可能です。郵送或いはFAXの場合は、下記の宛先:

〒182-0026 調布市小島町1-11-6 エンケ102 (株)キャンパスクリエイト内 画像応用技術専門委員会事務局 ViEW2004  
係 TEL&FAX: 0424-41-1809 e-mail: [gazoh@campuscreate.com](mailto:gazoh@campuscreate.com) ホームページ: <http://www.tc-iaip.org/>

**申込方法:** 講演1件につき代表者の方がお送りください。講演題目、希望講演形式(口頭、ポスターの別)、概要(100字程度)、講演者氏名(協賛組織会員/非会員/学生の別)、講演者所属、連絡者氏名、連絡者の所属、連絡先住所(郵便が届く内容)、電話、FAX・E-MAIL(登録確認などに必要です)の情報をまとめて電子メールでお送りください。講演申込書式(電子メール用)は上記ウェブサイト上からダウンロードできますのでご利用ください。受付後数日中には確認のメールを返信しますので、ご確認ください。この確認メールの届かない場合には、お手数ですが、再度事務局にお問合せくださるようお願いいたします。適当な様式をお作りの上、郵送或いはFAXでの申込みも可能です。